

**2020(令和2)年度 沖縄国際大学入学試験問題（前期）**  
**法律学科・地域環境政策学科・産業情報学科・社会文化学科・人間福祉学科(心理)**  
**【選択科目：日本史 B】**

**注 意 事 項**

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 入学志願票及び受験票に記入された科目を解答すること。
3. 入学志願票及び受験票に記入された以外の選択科目を解答した場合は、無効とする。
4. 筆記用具は、鉛筆（HB）または、0.5 ミリのシャープペンシル（HB）に限る。
5. 問題の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してもよい。
7. 試験終了後、解答した解答用紙のみを提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

## 2020(令和2)年度 沖縄国際大学入学試験問題(前期)

### 法律学科・地域環境政策学科・産業情報学科・社会文化学科・人間福祉学科(心理) 【日本史 B】

※ 解答はすべて解答用紙に記入すること。解答は漢字を基本とします。誤字やかな書きは減点することがあります。

I. 次の史料を読んで、各問に答えなさい。

かのこぎ  
鹿子木の事

一、当寺の相承は、開発領主沙弥寿妙嫡々相伝の次第なり。

一、寿妙の末流高方の時、権威を借らむがために、実政卿を以て領家と号し、年貢四百石を以て割き分ち、高方は庄家領掌進退の預所職となる。

一、実政の末流願西微力の間、国衙の乱妨を防がず、この故に願西、領家の得分二百石を以て、高陽院内親王に寄進す。(略) これ則ち本家の始めなり。

(東寺百合文書 原漢文)

問1 この史料を伝えた東寺が属した宗派はどこか、下記から選んで答えなさい。(2点)

ア. 律宗

イ. 天台宗

ウ. 真言宗

問2 この史料からは寄進地系荘園である肥後国(現在の熊本県)鹿子木荘の成り立ちがうかがえる。11世紀に呼称されるようになった開発領主とは何か、出自を書きなさい(A)。鹿子木荘の開発領主は誰か、文中の語句を抜き出して人名を書きなさい(B)。(各2点)

問3 開発領主の孫である高方(中原高方)から鹿子木荘を寄進され荘園の領主である領家となったのは誰か(A)、高方が荘園を寄進した目的は何か(B)、それぞれ文中の語句を抜き出して書きなさい。(各2点)

問4 荘園を寄進した結果、高方が就いた預所は何と読むか、ふりがなを書きなさい(A)。また、預所の役割を書きなさい(B)。(各2点)

問5 問3の領家の子孫である願西(藤原隆通)から荘園を寄進された上級の領主である高陽院内親王は何と呼ばれたか(A)、願西が荘園を寄進した理由は何か(B)、それぞれ文中の語句を抜き出して書きなさい。(各2点)

問6 寄進地系荘園の中には、政府によって官物や臨時雑役を免除されることがあったがこれを何というか、下記から選んで答えなさい。(2点)

ア. 不入

イ. 不輸

ウ. 輸租田

Ⅱ. 次の文の1～15の空欄に入る語句を、語群のなかから選び記号で答えなさい。(各1点)

室町幕府の機構は3代将軍足利義満の頃に整った。(1)は将軍を補佐する中心的な職で、中央諸機関を統轄するとともに、諸国の守護に対する将軍の命令を伝達した。足利氏一門の(2)・斯波・畠山の3氏が交代で任命された。京都内外の警備や刑事裁判をつかさどる侍所の長官である(3)も、赤松・一色・(4)・京極の4氏から任命されるのが慣例であった。

幕府の地方機関としては、(5)や九州探題などがあった。足利尊氏は、その子足利基氏を(6)として(5)を開かせ、東国の支配を任せた。(6)は基氏の子孫が受け継ぎ、それを補佐する(7)は上杉氏が世襲した。(5)の組織は幕府とほぼ同じで、権限も大きかったため、やがて京都の幕府としばしば衝突するようになった。

6代将軍(8)は、将軍権力の強化をはかり、1438年、(6)の(9)と(7)の上杉憲実の対立を契機に、上杉氏を支援して討伐軍を送り、翌年、幕府に反抗的な(9)を討ち滅ぼした(10)。その後、足利成氏が(11)を謀殺したことを発端として(12)がおこった。これを契機に、(6)は成氏の(13)と8代将軍足利義政の兄弟政知の(14)とに分裂した。(7)の上杉氏も弱体化するなど関東は戦国の世に突入し、16世紀中頃、家臣の越後の守護代である長尾氏から出た(15)が継いでいる。

【語群】

- |         |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| ア. 所司   | イ. 管領   | ウ. 山名   | エ. 大内   | オ. 細川   |
| カ. 鎮守府  | キ. 鎌倉府  | ク. 堀越公方 | ケ. 古河公方 | コ. 鎌倉公方 |
| サ. 関東郡代 | シ. 関東管領 | ス. 足利持氏 | セ. 足利義教 | ソ. 上杉謙信 |
| タ. 上杉憲忠 | チ. 永享の乱 | ツ. 嘉吉の変 | テ. 応仁の乱 | ト. 享徳の乱 |

Ⅲ. 1～5の遺跡の所在地（県名）と遺跡が主に営まれた時代をそれぞれ記号で答えなさい。

（各1点）

1. 吉野ヶ里遺跡

2. 高松塚古墳

3. 三ツ寺Ⅰ遺跡

4. 草戸千軒町遺跡

5. 三内丸山遺跡

【所在地】 a. 青森

b. 群馬

c. 奈良

d. 広島

e. 佐賀

【時代】 ア. 縄文時代

イ. 弥生時代

ウ. 古墳時代

エ. 飛鳥時代

オ. 鎌倉・室町時代

Ⅳ. 次の史料を読んで、各問に答えなさい。

然ルニ大政維新列藩版図ヲ奉還シ、辛未ノ歳ニ及ビ遠ク郡県ノ古ニ復ス。世襲座職ノ士ハ其禄ヲ減ジ、刀剣ヲ脱スルヲ許シ、四民漸ク自由ノ権ヲ得セシメントス。（中略）士ハ従前ノ士ニ非ズ、民ハ従前ノ民ニアラズ。均シク皇国一般ノ民ニシテ、国ニ報ズルノ道モ固ヨリ其ノ別ナカルベシ。凡ソ天地ノ間、一事一物トシテ税アラザルハナシ。以テ国用ニ充ツ。然ラバ則チ人タルモノ固ヨリ心カヲ尽クシ、国ニ報ゼザルベカラズ。西人之レヲ称シテ血税ト云フ。其生血ヲ以テ国ニ報ズルノ謂ナリ。（『法令全書』明治五年）

問1 この史料は1872（明治5）年に出された「徴兵告諭」である。ここではどのような軍隊を創設しようとしたのか説明しなさい（A）。また、「徴兵告諭」に書かれた構想の実現に主導的役割を果たした長州藩出身の人物は誰か、書きなさい（B）。（各2点）

問2 この史料の下線部「辛未ノ歳ニ及ビ遠ク郡県ノ古ニ復ス」とはどのような改革を指しているのか、書きなさい。（2点）

問3 この史料の下線部「刀剣ヲ脱スルヲ許シ」とはどのような改革を指しているのか、書きなさい。（2点）

問4 この史料に基づき1873（明治6）年に公布された「徴兵令」に関して、適当なものを下記から選んで記号で答えなさい。（2点）

ア. 満20歳に達した男子は3年間の兵役に服することになった。

イ. 体格が基準に達しない者も徴兵の対象となった。

ウ. 厳格な規程により、農民の長男の多くが徴兵の対象となった。

**問5** この史料および「徴兵令」を知らされた国民はどのような反応をしたのか。適当なものを下記から選んで記号で答えなさい。(2点)

- ア. 兵士に転身できなかった人々は生活に困却し、商売でも失敗して没落していった。
- イ. 小作料の支払いに苦しむ小作農は出稼ぎや副業などで家計を補った。
- ウ. 負担の増加をさらって各地で徴兵反対の農民一揆(血税一揆)がおこった。

**問6** この史料と同時期の国内の出来事(A)および日本の周辺の出来事(B)として正しいものを、それぞれ下記から選んで記号で答えなさい。(各2点)

(A)

- ア. 太陰太陽暦(旧暦)を廃し、太陽暦が採用された。
- イ. ドイツ憲法を模範とした大日本帝国憲法が發布された。
- ウ. ロシアの南下を警戒する日本とイギリスは日英同盟を締結した。

(B)

- ア. ロシアに社会主義革命がおこり、日本はシベリアに出兵した。
- イ. 三国干渉の結果、遼東半島を清国に返還した。
- ウ. 岩倉使節団がアメリカおよびヨーロッパを歴訪し各地で歓迎を受けた。

**問7** この史料と同時期に行われた教育に関する改革(A)および経済に関する改革(B)として正しいものを、それぞれ下記から選んで記号で答えなさい。(各2点)

(A)

- ア. 教育の基本方針として教育勅語が示された。
- イ. 文部省が設置され、学制によって小学校から大学までの学校制度が定められた。
- ウ. 帝国大学令が公布され、帝国大学が設立された。

(B)

- ア. 中央銀行として日本銀行が設立された。
- イ. 地租改正条例により、土地所有者は地価の3%を金納することが義務づけられた。
- ウ. 金融恐慌の鎮静化をはかるため、3週間の支払猶予令(モラトリアム)が発令された。

V. 次の文の 1～15 の空欄に入る語句を、語群のなかから選び記号で答えなさい。(各 1 点)

江戸幕府の鎖国政策によって、日本に來航するのは ( 1 ) 船と中国船にかぎられ、開港場は ( 2 ) のみになった。ただし、( 3 ) とは対馬藩を、琉球とは薩摩藩を介して貿易が行われた。( 4 ) の人々とも、松前藩を介して交易が行われた。

出島には、( 1 ) 東インド会社の拠点であった ( 5 ) (現在のジャカルタ) の支店として ( 6 ) が置かれ、その商館長は毎年交代し、1633 (寛永 10) 年以降、( 7 ) に参府した。また、商館長は、來航のたびに、海外の事情を記した ( 8 ) を提出する義務を負った。

( 1 ) 船・中国船は、おもに中国産の生糸・絹織物・書籍や、南洋産の砂糖・蘇木・香料・獣皮などをもたらした。日本は対価として ( 9 ) を支払ったが、その流出が問題になると、銅や ( 10 ) とよばれる海産物を輸出するようになった。

琉球は、15 世紀以来、( 11 ) が王国をたてていた。1609 (慶長 14) 年、薩摩藩は幕府の許可を得て琉球に侵攻した。敗北した琉球は、実質的にその支配下に置かれることになったが、独立した王国の形を取り、明、ついで ( 12 ) との ( 13 ) 貿易を継続した。薩摩藩は、琉球との交易によって、中国からの輸入品を入手するとともに、琉球の ( 14 ) を納めさせた。また、琉球国王は ( 15 ) や国王の代替わりごとに幕府に使節を派遣した。

【語群】

- |            |       |            |           |
|------------|-------|------------|-----------|
| ア. オランダ風説書 | イ. 尚氏 | ウ. ポルトガル商館 | エ. 宋      |
| オ. 神戸      | カ. 朝鮮 | キ. ポルトガル   | ク. 金・銀    |
| ケ. 長崎      | コ. 清  | サ. バタヴィア   | シ. 台湾     |
| ス. 朝貢      | セ. 砂糖 | ソ. オランダ    | タ. オランダ商館 |
| チ. 江戸      | ツ. 将軍 | テ. 倭物      | ト. アイヌ    |
| ナ. 勘合      |       |            |           |

Ⅵ. 次の各文の下線部分が正しければ○をつけ、間違っていたら正しい語句を書きなさい。

(各2点)

1. 明治政府は、イギリス人のクラークを招き 1876（明治9）年に札幌農学校を開校した。
2. 京都の呉服商に生まれた尾形光琳が俵谷宗達の装飾的な画法を取り入れ琳派をおこした。
3. 大友義鎮・有馬晴信・大村純忠の3大名は、イエズス会宣教師ヴァリニャーニの勧めにより 1582 年にローマ教皇のもとに慶長遣欧使節を派遣した。
4. 日清戦争後は、感情・個性の躍動を重んじるロマン主義文学がさかんになった。樋口一葉は『若葉集』によって新体詩を開き、その後歴史小説『夜明け前』を著した。
5. 第二次世界大戦後の沖縄は日本本土から切り離され、アメリカ軍の直接軍政下におかれた。佐藤内閣は 1971（昭和 46）年にサンフランシスコ講和条約を調印し、翌年の協定発効をもって沖縄の日本復帰が実現した。
6. 律令制定後、社会変化に応じて出された法令を、律令の規定を補足・修正する格と施行細則の式に分類・編さんされた。政治の実務の便をはかったもので、弘仁、貞観、延喜格式を三代格式という。
7. 堺の千利休は、茶の湯の儀礼を定め、茶道を確立した。利休が完成した闘茶は、簡素・閑寂を精神とし、豊臣秀吉や諸大名の保護を受けて大いに流行した。
8. 奈良時代には山上憶良、山部赤人、大伴家持らのすぐれた歌人があらわれ、約 4500 首の歌を集めた古今和歌集が編纂された。
9. 江戸時代の 17 世紀前半には大型の帆船を用いて大坂から江戸へ多様な商品を北前船が運送しはじめた。18 世紀前半になると酒荷専用の樽廻船が新たに登場しやがて後者が優位になった。
10. 陸奥の平泉を根拠地とした奥州藤原氏は、道長、基衡、秀衡の三代 100 年にわたって、北方の地との交易によって独自の文化を育み、繁栄を誇った。

